

毎年、京都中央信用金庫（中信）主催で地元企業や大学、行政等の研究機関による商談会が開催されてきたが、昨年度は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止の観点から中止となった。今年度は対面とオンラインのハイブリット型で開催され、栄養クリニックも2年ぶりに出展した。中信のCOVID-19感染対策により来場者は事前に来場予約が必須であり、栄養クリニックでも感染対策として栄養相談を中止する、参加スタッフの人数を減らすなどの対策を講じた。2日間のイベントに指導員、LSが各々1名と食物栄養学科学生アルバイトの4回生3名が従事した。様々な制限のある中、2日間で約90名もの方々にご参加いただき、学生にとって管理栄養士としての資質向上に役立つ実践教育の場となり、参加者アンケートでは高評価をいただいた。

日時：令和3年10月6日（水）10：00～17：00、
7日（木）10：00～16：00

場所：京都府総合見本市会館（パルスプラザ）

対象：商談会参加来場者および一般市民（来場予約）

内容：骨密度の測定および測定結果説明、栄養クリニック作成冊子の配布、アンケート

配布資料：栄養クリニック作成冊子『骨を元気にするレシピ集』『栄養クリニックご利用ガイド』

今年度はCOVID-19感染対策のため、限られたブース・スペースにて密にならないように、また参加者の滞在時間の短縮のために測定項目を減らし、栄養相談を中止とした。学生アルバイトとスタッフはマスクとフェイスシールドを着用した。骨密度測定や結果説明の際は参加者との間にビニールカーテンを設置し、説明内容も要点を絞り短時間で実施するようにした。さらに、参加2週間前から健康観察を実施して発熱、体調不調の有無などを確認した。

学生アルバイトには事前打ち合わせを行い、骨密度測定機器の取り扱い方や測定結果の説明方法、資料媒体『骨を元気にするレシピ集』の簡単な活用法を伝え、骨密度測定の機会を設けて当日スムーズに当事業に携われるように準備した。

アンケート結果：

参加者は90名で図1に示す通り20～80歳代と幅広く、男性60%（54名）女性40%（36名）であった。

アンケート結果より参加者の93%が「満足」「やや満足」との回答であった。ごく少人数であったが「どちらともいえない」「やや不満」の回答者は骨密度が思っていたより低かったとの測定結果に対する感想であった。次に参加者の感想を紹介する。

〈イベントに対する感想〉

- ・今まで測定したことがなく、参考になった。
- ・日頃、骨密度について知る機会がなく、大変参考に

なりました。今後も出展してください。

- ・普段、骨密度を知る機会がないので測定できて満足です。
- ・見るだけでなく、実際に測定してもらえることで興味もわきやすくて良い。 など

〈学生アルバイト・スタッフの対応への感想〉

- ・丁寧に計測、説明くれて満足です。
- ・説明が分かりやすく、よく理解できた。
- ・優しく教えてもらえてよかった。 など

（中村 智子）

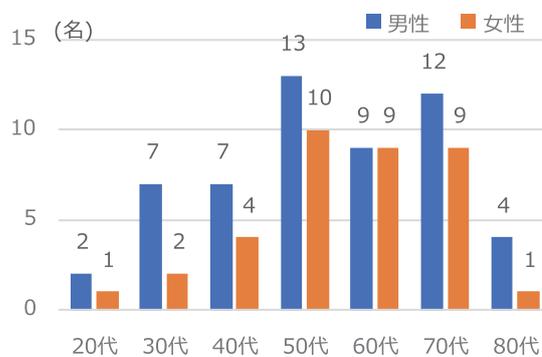


図1 参加者の性別年齢構成



測定結果説明